

## 平成25年度 事務事業総点検シート(1)

事務事業名	行旅病人及び行旅死亡人等関係業務							
担当部署名	健康福祉	局	生活福祉	部	生活援護	課	作成担当者	奥

事業計画 (Plan)	1 評価体系での位置づけ	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します				
		施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり				
		細施策	4	セーフティネット事業の推進				
		再掲(政策・施策・細施策番号)						
	2 事業期間	開始	開始 H 8 年度 ~ 終了		年度 (終期を定めていない場合は開始年度のみ)			
	3 法定自治区分	全部自治事務			4	マスタープランの掲載	無	
	5 根拠法令	行旅病人及び行旅死亡人取扱法、墓地、埋葬等に関する法律第9条			6	関連計画		
	7 事業の背景(実施の経緯)	行旅病人及び行旅死亡人取扱法、墓地、埋葬等に関する法律第9条に基づき実施						
	8 事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	行旅病人及び行旅死亡人及び葬祭執行者がいない死亡人						
9 事業の目的(どんな状況にしたいのか)	上記対象者の救護・葬祭を行うことによる福祉サービスの向上							

事業実施状況 (Do)	10 事業の内容(何をするのか)	①行旅病人の救護(病院への通院・入院等) ②行旅死亡人及び葬祭執行者がいない死亡人の葬祭の執行						
	11 事業の実施方法 ※複数選択可能	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助金		<input type="checkbox"/> 貸付		
		<input type="checkbox"/> 業務委託		<input type="checkbox"/> 負担金		<input type="checkbox"/> その他( )		
	直接実施以外の支出先							
	項 目		単 位	H22年度決算	H23年度決算	H24年度決算	H25年度予算	
	事業費 (a)		千円	1,137	1,383	711	1,670	
	12 主な事業費内訳	行旅病人・死亡人取扱費(扶助費)	千円	1,050	1,312	667	1,520	
			千円					
			千円					
			千円					
	財源内訳	国・府支出金	千円					
		市債	千円					
		一般財源	千円	1,137	1,383	711	1,670	
		その他( )	千円					
	人件費 (b)		千円	850	850	830	820	
	13 職員数内訳	正規職員従事者数(常勤再任用職員含む)	人	0.1	0.1	0.1	0.1	
任期付短時間職員従事者数		人						
再任用短時間職員従事者数		人						
再雇用職員従事者数		人						
非常勤職員従事者数(再雇用含まず)		人						
短期臨時職員従事者数		人						
人材派遣労働者数		人						
14 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,987	2,233	1,541	2,490			
15 対象者(利用者)数 (d)	人	5	5	3	2			
16 単位あたりコスト (e)= (c)/(d)	千円	397	447	514	1,245			

## 平成25年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	行旅病人及び行旅死亡人等関係業務							
担当部署名	健康福祉	局	生活福祉	部	生活援護	課	作成担当者	奥

事業実施状況(D.O.)	17 活動指標	指標名	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		行旅死亡人取扱件数	件	目標	-	-	-	-
				実績	5	6	3	
				達成率	%	%	%	
		活動実績単位コスト(総コスト/活動実績)		千円	397	372	514	
	指標設定の考え方・算出方法・計算式など							
	18 成果指標	指標名	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		葬祭費用負担件数	件	目標	-	-	-	-
				実績	5	6	3	
				達成率	%	%	%	
活動実績単位コスト(総コスト/活動実績)		千円						
指標設定の考え方・算出方法・計算式など								
【数値以外の目標や実績など】								
当該事務を適切に行うことで市民生活の安全・安心に資している								

事業の振り返り(Check)	19 必要性の点検	①公益性		
		(対象者)	(必要性)	(判断理由・根拠)
		<input type="checkbox"/> 不特定多数の市民を対象としたサービスの提供	<input type="checkbox"/> 市民生活に必要不可欠なサービス	
		<input checked="" type="checkbox"/> 中間的なサービス	<input checked="" type="checkbox"/> 中間的なサービス	
		<input type="checkbox"/> 特定少数の市民又は団体等を対象としたサービスの提供	<input type="checkbox"/> 市民が必要とするサービス	
		②市の関与の合理性		
		市の関与の妥当性の程度	(判断理由・根拠)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低		
		③市民ニーズとの合致性		
		市民ニーズの把握	(把握方法・把握していない理由)	
<input checked="" type="checkbox"/> 把握している	社会情勢等から適宜市民ニーズを把握している。			
<input type="checkbox"/> 把握していない				
④政策・施策に対する目的適合性				
上位施策に対する貢献度	(判断理由・根拠)			
<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低				
⑤事務事業開始時と現在の状況の変化				
時代適合性について	(判断理由・根拠)			
<input checked="" type="checkbox"/> 適合性がある	身元不明者の人数及び引き取り手のない遺骨の個数が増えてきている。			
<input type="checkbox"/> 適合性がない				

平成25年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	行旅病人及び行旅死亡人等関係業務							
担当部署名	健康福祉	局	生活福祉	部	生活援護	課	作成担当者	奥

有効性・費用対効果の点検	①サービス水準の妥当性		(高水準のサービスが必要な理由、低水準の場合はその理由)	
	<input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を上回るサービス水準 <input checked="" type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)と同程度のサービス水準 <input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を下回るサービス水準			
	②成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標を下回った(指標に改善傾向が見られる) <input type="checkbox"/> 目標を下回った(指標に改善傾向が見られない)			
	③活動実績における費用対効果		(左記の判断理由・根拠)	
(活動実績単位コストの経年変化)		(効率化の必要性)		
<input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 縮減傾向		<input type="checkbox"/> 効率化の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 効率化の可能性はない		
④類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能				
⑤受益者(サービスを受ける側)負担の妥当性		(判断理由・根拠)		
負担を求める必要性				
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
見直しの必要性				
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

事業の振り返り(Check)	比較参考値 (政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)	【政令指定都市の状況】			
		堺市		浜松市	
		札幌市		名古屋市	
		仙台市		京都市	
		さいたま市		大阪市	
		千葉市		神戸市	
		川崎市		岡山市	
		横浜市		広島市	
		相模原市		北九州市	
		新潟市		福岡市	
		静岡市		熊本市	
		【国等の基準との比較】			
【近隣市の状況】					

担い手の点検	①民間実施の可能性		(具体的内容、検討すべき業務がない理由)	
	<input type="checkbox"/> 既に民間実施・委託を導入している <input type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がない		業務委託によるコスト削減が見込まれないため。	
	②国・府・広域連携の可能性		(具体的内容、検討すべき業務がない理由)	
<input type="checkbox"/> 既に国・府・広域連携を実施している <input type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がない		行旅病人及び行旅死亡人取扱法第二条及び第七条に当該事務は市町村の事務であることが明記されているため。		
③市民協働の可能性		(具体的内容、市民協働の可能性がない理由)		
<input type="checkbox"/> 既に市民協働を実施している <input type="checkbox"/> 市民協働の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働の可能性はない		行旅病人及び行旅死亡人取扱法第二条及び第七条に当該事務は市町村の事務であることが明記されているため。		

## 平成25年度 事務事業総点検シート(4)

事務事業名	行旅病人及び行旅死亡人等関係業務							
担当部署名	健康福祉	局	生活福祉	部	生活援護	課	作成担当者	奥

23	今年度における改善策	現状の課題
	今年度における改善策	
	コスト削減が見込まれる場合はその内訳	

24	次年度以降の方向性	総点検に基づく方向性(所管課)				
		事業の方向性	拡充			
		現状維持		○		
		縮小				
		廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		公金投入の方向性(人件費含む)				

25	次年度以降の取組方針	次年度以降の取組方針
	コスト削減が見込まれる内容	

改善の方向性 (Action)